

吉田町

# コーディネーター通信



吉田小学校  
地域コーディネーター

松島 俊枝



暑中お見舞い申し上げます

今年はこれまでにない異常気象の中、梅雨の期間も最短で、連日暑さとの戦いですね☀️

こまめに水分補給をしながら、みなさん元気でこの夏を乗り切りましょう…!!

4/11

今年は4名の新入生を迎え、計24名の児童で元気に1学期をスタートしました!



吉田は、いつでも  
ひとまちも宝がいっぱい!

5/19

標高663.4Mの栃山に、今年も全校で登山をしました。

もちろん、頂上では  
“とち~やまの~♪”

と、大きな声で校歌を歌いました。



## 6/10・17 前期地域クラブ活動

3年生以上の児童14名が、2回にわたり地域の皆さんを講師に迎えて、3グループに分かれて活動しました。

茶道

グラウンドゴルフ

フラワー  
アレンジメント



忘れていたこともいねいに教えてもらって、うまくたべられるようになりました。

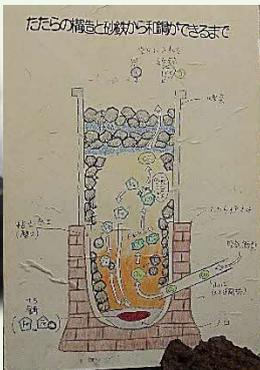


いいアドバイスが聞けたし、おかげでじゃうずにできたから、うれしかったです。

6年生になって初めてのクラブがとても楽しかったので、よかったです。

## 5/24 高学年:たたら学習

田井小学校と合同で、「小だたら操業」に向けて事前学習をしました。



## 7/11 中学年:ほたる学習

森山一二三さん宅のビオトープや駐在所裏の川を見学しました。



## 6/24 低学年:まち探検

2グループに別れて、歩いてまち探検をしました👣

田部家・博物館など、見るところがいっぱい!

あつかったけど、いろんなものがみれて、たのしかったよ



←整備された田部家の池

感謝!

環境整備ボランティア活動では、お忙しい中を校庭の草刈りなど行っていただきました。また、校舎内の生け花や、給食時のくずいれも折っていただいています。



田井小学校  
地域コーディネーター

小田 和子



昨年度は全校児童が11人でしたが、今年は1年生が4人入学して、全校児童は13名となり、男の子11名でとても賑やかになりました。新型コロナも心配ですが、休校になることもなく、色々な活動が出来ていて嬉しい限りです。これ以上増えないように願うばかりです。

### 校庭除草作業

5月3日(火)に学校近くの若槻さんに畑を耕してもらい、5月15日(日)には堀江さんに畝作り作業をしていただきました。



### 鮎とウナギの稚魚放流

4月18日(月)斐伊川漁協の、松島さんの協力により、1・2年生が鮎の稚魚を放流しました。5月18日(水)には、ウナギの稚魚を放流させていただきました。楽しく放流出来ました。



### プール掃除

6月8日(水)田井地区振興協議会の有志で、プール掃除のお手伝いをさせていただきました。



### 田植え体験



5月25日(水)5・6年生がサライス深野の方々に教えていただき、田植え体験をしました。田んぼが離れた所にあるので、稲を持って帰って、学校でバケツ稲を育て成長を観察しています。

### 1・2年生町探検

7月6日(水)  
ヤマザキYショップすまいる店

ヤマザキYショップの河角店長さんにお話を聞きました。お店のいろんなものに興味津々でした。



### ぶどうハウス見学

6月27日(月)深野、錦織さんのハウスにぶどう見学に行かせてもらいました。



### 月一回の学校支援ボランティア

4月27日(水) 畑の草取り

全校児童と一緒に、畑の草取り作業をしていただきました。サツマイモが沢山できるといいです。



5月16日(月) 苗植え

苗植えの指導と、サルよけの柵作りを手伝っていただきました。



6月22日(水) 草取り

庭の草取りをしていただきました。子どもたちも元気よく挨拶してくれました。



7月8日(金)  
深野城山

1・2年生が地域の方々4名に付き添いしていただき、深野城山に登りました。子ども一人一人についていただき安全に登ることができました。山頂では、「城山のぼったぞー！」と叫ぶと同時に、煙火を打ち上げていただきました。「のろし」のように煙火が上がりました。



そびえて近き城山の

吉田中学校  
地域コーディネーター

田原 仁美



新入生の入学からあつという間に一学期が終わり、今年の半分が経過しました。コロナ禍で十分な活動がしづらい状況ですが、戻らない時間を精一杯過ごしたいものです♪一学期もたくさんの地域の皆様にお世話になりました。ありがとうございました。暑くなります。皆様、ご自愛くださいませ。



## 令和4年度 スタート！！

### 4月11日 入学式

9名の新入生を迎え2年生10名、3年生11名、全校30名で令和4年度がスタートしました！  
*Congratulations!*

吉田交流センター前の桜(4/8)

### 4月27日 植樹体験

昨年から(株)たなべたらの里様のご協力の下、植樹活動に取り組んでいます。2年目となる今年は、生徒が選んだ木の苗(あすなろ、ヤマボウシ)を植えさせていただきました。どちらも、『友情』が花言葉です。

**生徒感想** 2回目の植樹をして、腕や腰が痛くて大変でした。ヤマボウシは10年後くらいに実や花をつけるのでまた見に来たらいいです。あすなろは70~80年後くらいに木材として使われるそうなのでそれを見ることはできないかもしれないけど、今日植えた木が誰かの役に立つといいなと思いました。

### 4月28日 吉田町河川清掃

ボランティア活動として、吉田町の河川清掃作業に12名の生徒が参加しました！中学校前道路の歩道の草取り、ごみ拾いなど熱心に活動していました！



### ふるさと学習 ~稲作~

地元講師の皆様にご協力いただき、田植え、田車押しを体験しました。

### 5/18 全校田植え



### 6/15 3年田車押し



## 『夢』発見ウィーク(職場体験)



市内の3年生(三刀屋中のみ別日程)が、職場体験学習に取り組みます。吉田中は町内11事業所にご協力頂き、体験活動を行います。体験期間(10/12~14)に向け、様々な事前学習も行っています。体験中、町内で中学生を見かけられましたら是非声をかけてみてください！

### 事前学習の一部をご紹介します



#### ● 接遇研修

外部講師をお招きして、社会人としてのマナーや心構え、面接に特化した礼儀作法などを学びました。



#### ● 模擬面接

3名の外部講師の方にご協力をいただき将来経験するであろう面接試験を、本番さながらの緊張感をもって行いました。この面接試験を経て、職場体験先が決定しました。



お礼 6/23の吉中応援団にはたくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました



### お知らせ

ペットボトル回収始めました！  
アルミ缶の隣です。

## ペットボトル

中身を軽く洗い、ラベルとキャップを外して入れてください。



吉田中学校区担当  
(雲南市教育委員会)  
社会教育主事 藤原 枝理子



今年度より吉田中学校区の担当になりました。吉田地区は子どもたちへのサポートがとても厚いと感じています。私も吉田の子どもたちの応援団の一人として関わらせていただきたいと思います。

先日、吉田中学校で3年生を対象とした接遇研修がありました。そこに講師として教育委員会の職員が向かいましたが、その方から聞いたちょっといい話をご紹介しますと思います。

研修のはじめに生徒たちに「仕事に対するイメージって何ですか？」と尋ねたそうです。講師は「つらい」「大変」などのマイナスな回答を予想していたそうです。しかし生徒たちの回答は「やりがいがある」「楽しい」などだったそうです。プラスのイメージとして捉えていたのです。これを聞いた講師は生徒たちの周りの大人である家庭・地域の方々・学校の先生方がそういう背中を見せているんだなあと思ったそうです。自分の近くにいる大人たちがプラスのイメージを持っているからこそその生徒たちの回答だと思えます。さらにその方から「みんながプラスのイメージをもっていた子どもは『吉田の宝』ですね。吉田の子どもたちの周りにはステキな大人たちがいるんだな～と思いました。」とも語っていただきました。私も本当にそう思います。ステキな大人がたくさんいる吉田の子どもたちはきっとステキな大人になれると思います。



そんなプラスのイメージを持っている中学生にぜひ参加してもらいたいプログラムがあります。教育委員会では『夢』発見ボランティア in SUMMER』を企画しました。

昨年度は冬の実施でしたが、今年度は長期休業中(夏・冬)の2回を予定しております。対象は中学生全学年。募集事業所は市内全域に渡ります。「はたらくことを体験してみたい」「あの仕事に関わってみたい」「だれかのために働きたい」「人の役に立ちたい」などの思いを持ってエントリーしてくれた中学生たちが夏休み期間中に雲南市内で頑張っています。見かけた時は、いつものように温かいお言葉をかけていただければと思います。よろしくお願いします。



地域づくり担当  
錦織 研吾



吉田町内には吉田・民谷・田井地区にそれぞれ地域自主組織があります。この地域自主組織は、行政との協働により地域をより良くするための活動を展開しています。

地区の皆さんには、この地域自主組織の会員として、会費でのご支援や各種事業に関わりながら、より良い地域づくりに貢献していただいています。

地域自主組織の活動は、それぞれ発行する広報紙等を通じて知ることができますので、ご覧ください。

最後に地域自主組織の活動を紹介します。

町内3つの交流センターに「眼鏡のリサイクルボックス」が設置してあり、ご家庭で不要になった眼鏡(サングラスもOK)を回収していますので、ご利用ください。回収した眼鏡は、ライオンズクラブの視力保護活動を通じて、世界各地の恵まれない人々に配布されます。

使わなくなった眼鏡で、子どもたちが字を読めるようになったり、大人が仕事で成功できるようになったり、自立した生活ができるようになるのです。(ライオンズクラブ HP より)

吉田地区担当  
保健師

今年度吉田町担当になりました、保健師の原亜寿沙(はらあずさ)、仁和寺慶大(にわじよしひろ)です。どうぞよろしくお願いします。

みなさん、1日に野菜をどのくらい食べていますか? 島根県ではしまね健康寿命延伸プロジェクトを令和2年度から実施しています。その調査の中で、子育て世代・壮年期の野菜摂取量が少ないことが分かりました。1日の野菜摂取の目安は350gです。生野菜なら両手一杯、ゆで野菜なら片手一杯が目安です。島根県では男女とも今よりプラス1皿(70g)増やせるように「あと70グラム! 島根の野菜でいい調子!」をキャッチコピーとして取り組みを進めています。野菜を食べることで生活習慣病の予防につながります。夏野菜がおいしい季節になります。ご家族みんなで今よりあと70グラム!をめざし野菜を食べて元気に過ごしましょう。